

ま と め に か え て



言葉による表現の、その無限大の可能性が、子どもたちの手によって形となり本になりました。『宮城県気仙沼発！ファイト新聞』です。

まとめにかえて

宮城県気仙沼発！ファイト新聞



■ファイト新聞社 作

河出書房新社／2011年／1300円(本体1238円+税)

東日本大震災の発生から1週間後、避難所になっている気仙沼小学校体育館で暮らす4人の小学生が書き始めた「ファイト新聞」。「みなさんに元気になってほしい」という思いを力強い文字と絵に込めて、避難生活の中で見つけた明るい話題やうれしかったことを書き続けた壁新聞を取載しています。言葉の力で避難所の人々を勇気づけた子どもたちの貴重な記録です。

壁新聞

総ページ
143ページ

対象
小学校・中学年から

コラム

「ことばこ」という言葉は、ブックリスト作成委員会で生まれた造語です。

「いろいろなことばが入っている玉手箱」「美しいことばが集められた宝箱」「おもしろいことばが詰め込まれたびっくり箱」のようなブックリストにしたいという思いと、「ことばの力を持った子どもになって欲しい」という願いが重なって、「ことばこ」という言葉が誕生しました。

皆さん、このブックリストを「ことばこ」という愛称で呼んでかわいがってください。

